

## 第13回企画委員会議事要旨

日時 2020年1月22日(水) 18:00~20:00

場所 日本財団2階第8会議室

出席者

(説明者)

津富宏 NPO 法人青少年就労支援ネットワーク静岡理事長(静岡県立大学教授)

(企画委員会委員、オブザーバー、部会委員)

駒村委員長、丸物委員、村木委員、久保寺委員、池田委員、有村委員、石崎委員

山田委員

(上記以外の出席者)

日本財団、ダイバーシティ就労支援機構

### ー 津富宏 NPO 法人青少年就労支援ネットワーク静岡理事長からの報告と意見交換 ー

#### 〔津富宏氏の報告〕

- 働くことができると、非行少年の再処分率が明らかに低下する。  
→「働くことは完全栄養」
- 就職させるだけでなく、就職してからの支援(就労支援)が大事 → 試行錯誤を支援。  
青少年就労支援ネットワーク静岡は、国、静岡県、県内自治体から幅広く就労支援事業を受託して実施。働いていない若者は、国の調査では同世代人口の2%程度だが、全戸個別調査を唯一行った秋田県藤里町の戸別訪問の結果を見ると10%。
- コモンズ(共有地)の再生 = コモニング
  - ボランニー：現代は、市場経済が社会より大きくなるという歪な状態。
  - 国家(再分配)、家族(互酬)、市場(交換)の(ペストフの)三角形のそれぞれの領域が後退することで、真ん中に大きな隙間ができる。→コモンズ(共有地)の崩壊。
  - 個人の困りごとを全体の困りごととして取り組む(相互扶助)で、互酬性の拡張をめざす。
- 就労支援の原則
  - IPS(働けると信じる: Individual Placement and Support)7原則
  - ◇(訓練やカウンセリングを経ず)本人の好みを尊重し、それに沿った職場を直ちに探す、重度障害でも働きたい人は誰でも支援する等。  
ランダム化比較実験などでIPSが有効であるというエビデンスがある。
  - 伴走する
  - 地域を再組織化する
  - ◇南方熊楠の萃点(すいてんーいろいろな思想や人が行き交う交差点)の考え方。: 伴走するボランティアが萃点で交差して化学反応を起こす。萃点が自己増殖し、生態系(成長する生き物)となる。

- 支援ではなく、応援する（本人の人生は、あくまで本人のもの）。

[意見交換]

- 県内 1300 人のボランティアがゆるいつながりで事業に参加（推測だが、その 4 分の 1 の 300 人位は企業側の者）。静岡県内の働いていない若者は 10 万人、20 万人に達すると思うので、将来的には 5 桁（1 万人以上）に増やしたい。
- 有償ボランティア（有償スタッフ）もフルタイム・パートタイム合わせて 30 名ほどいて、所長クラスには月収 20 万円以上である（有償ボランティアの処遇は、各事業所長に任せている）。
- 福祉で使用されるような綿密なアセスメントはせずに、好きなこと・好きなもの・好きな人をきっかけに、できるだけ早く、興味を持ってそうな職場に伴走する。
- 事業所の登録制は取っていない。その都度、本人主体で、職場につながる。
- 就労に直ちにつながらない場合でも、様々なつながりを持っておけばいずれ就労につながる機会がある。
- 就労先や就労体験先の提案は、まずは、本人の好みをもとにして行う。
- 利用者・支援者の区別を付けず、普通に交わる、友達になることが大事。
- 初めからフルタイムで働くと調子を悪くする人が多い。少しの量から働き始めることで次のステップへのリハビリとしていく。
- 競合関係の民間派遣業者が行政からの事業受託を多く受けている。民間企業は行政の求める数字をきちんと出す。一方、結果が出にくい人の支援やいったん就職してからの支援が弱い。
- 静岡方式（市民ボランティアによる伴走型の就労支援）は、他地域でも始まりつつある。但し、たとえば、福岡では、コーチングができる人を中心にボランティアを募るなど、静岡方式とまったく同じではない。
- 持続可能性を高めるためには、事業化するよりも、ボランティア活動の方がむしろ良いと考えている。
- 伴走支援は高い専門性が必要ではないか？  
→ 専門職でなくても、人とかかわる能力が高い人はいっぱいいる。学生にもボランティアとして加わってもらっているが、学生をみているともともと能力が高い人がたくさんいるのが分かる。有償ボランティアも、専門職を優先せず、人とかかわる潜在力がある人を採用している。専門性は隠し味だと思う。有償・無償問わず、人間性を基礎にしつつ、多様な専門技能の持ち主がいた方がいい。ボランティアの中には、専門職（看護師、会計士等）もいて、困ったときに力を発揮してもらっている。
- この手間のかかる対処方法は雇用情勢が厳しい時にはふさわしいと思うが、人手不足の現在でもやり方は同じでいいか。→基本的には同じでいいと考える。
- 目標達成志向の民間企業の就労支援とうまくつなげれば、ダイバーシティの理念とマッチするのではないか。  
→ 静岡では、こうした民間企業と当方が事業委託において競合し、どちらか一方が受託することが多く、つながるといことはまずない。